

特定非営利活動法人 **RDA Japan**
2014年度の事業報告・2015年度の事業計画

【 総会資料 】

総会日時：2015年5月10日（日）13時～15時
総会会場：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店
東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3階

RDA Japan事務局所在地
東京都板橋区坂下1-36-7-107
電話 080-6519-7818
Eメール rda@rdajapan.com

謝意

日頃より RDA Japan の障がい者乗馬活動にご支援、ご理解を賜り誠にありがとうございます。本年もこの様に定例総会を開催できます事を心より感謝申し上げます。

2014 年度は理事会が新体制となつてのスタートでしたが、多くの方に支えられこの一年も次年度へとつながらる活動を行う事ができました。活動の生命線となるユニットが 7 団体新たに認定され、18 団体となりました。また、1 名の B 級インストラクターが誕生し、2015 年度も更に活動の歩みを進める事ができると確信しております。

障がい者乗馬活動を推進する他の団体とも「ゆるやかネットワーク」という形でスクラムを組み、それぞれの団体が、違う角度で取り組む障がい者乗馬活動に関する情報を共有し、意見交換をしながら活動現場にフィードバックできるよう、今年度もこの「ゆるやかネットワーク」の密な連携を継続していきます。残念ながら欧米諸国に比べ日本は福祉において後進国であります。デンマークに本社を置く製薬会社の日本法人、ルンドベック・ジャパンがまとめた「職場でのうつ病に関する国際意識調査」によると、調査した主要 6 カ国の内、うつ病社員への企業支援の満足度が日本は最下位であったそうです。私達障がい者乗馬の分野におきましても、社会情勢の変化とともに、昨今はストレスやうつ病等心の病を持つ方も、活動に参加される事が多くなりました。騎乗者のみでなく、ヘルパーとしても活動に参加し、意欲的に楽しみながら活動することで活力を見出しされているという現場もあります。

社会性の変化により、障がい者乗馬への多様なニーズが広がる一方で、TP・OP はじめ臨床心理士や医療機関との連携がこれまで以上に重要になってくると思います。私達はそのニーズにどう応えていけるか考え、活動現場となるユニットが相互に協力ができる体制も考え、実施していきたいと存じます。

またこの 6 月には HETI の世界大会が台湾で開催され、RDAJ のベースユニットである社会福祉法人恵光園がパネル展示を発表します。私も障がい者乗馬の先進諸国の「今」を感じる中で、今後の日本における障がい者乗馬を模索すべく国際会議に出席する事にいたしました。

RDA の障がい者乗馬活動を推進する私達は、馬を介在し、乗り手となる人が QOL を向上させることで社会とつながっていける様、その一助を担う事が使命であると思っております。RDA Japan に登録されているユニットの活動形態も様々ですが、今年度はユニット間の結束を図り、一人の人の幸せのために、RDA の理念を実現しゆく活動を共に展開していく所存です。

2015 年度も変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

【設立よりご寄付をいただいた企業、団体様名】

株式会社 エヌケイケイ カバロ東京 株式会社 カンパセッション アンド カムパニー 北澤商事 有限会社
株式会社 クリニコ グレートブリテンササカワ ゴールドマンサックス証券 株式会社 財団法人 笹川スポーツ財団 ジューシーアール 株式会社 乗馬ライフ (オーシャンライフ株式会社) 財団法人 損保ジャパン記念財団 (旧安田火災記念財団) 大日本住友製薬 株式会社 東京大崎ロータリークラブ 社団法人 東京倶楽部
社団法人 東京青年会議所 東京都共同募金会 東京マリーンロータリークラブ 凸版印刷 株式会社 財団法人 日韓文化交流基金 日本ケミカルリサーチセンター 株式会社 日本馬主協会連合会 ハートランド牧場
日本エンタープライズ株式会社 独立行政法人 日本スポーツ振興センター 日本郵政公社 株式会社 ハウフルズ バキュームモールド工業 株式会社 バキュームモールド販売株式会社 有限会社 ピアッフェ 東関東
ホースパーク 独立行政法人 福祉医療機構 株式会社 不動産投資研究所 株式会社 エヌエーシー
メリアルジャパン 株式会社 モルガンスタンレー証券 株式会社 財団法人 ヨネックススポーツ振興財団
リーバイストラウスジャパン 財団法人 日本社会福祉弘済会 株式会社 リズメディア

(五十音順、敬称略、個人名は省いております)

【目次】

| | |
|-------------------------|-------|
| ■ 次第 | 3 |
| ■ 2014年度の役員名簿 | 4 |
| ■ 2014年度 事業報告に関する件 | |
| 年度総括 | 5 |
| 総会、理事会の開催状況 | 6 |
| 2014年度事業報告一覧 | 7-8 |
| ■ 2014年度 会計および監査報告に関する件 | |
| 2014年度 収支決算書 | 9 |
| 2014年度 貸借対照表 | 10 |
| 2014年度 財産目録 | 10 |
| 2014年度 活動計算書 | 11 |
| 監査報告書 | 12 |
| ■ 役員の変更に関する件 | |
| 2015年度の役員 | 13 |
| ■ 主たる事務所移転登記の件 | 14 |
| ■ 2015年度 事業計画に関する件 | |
| 2015年度の基本方針（案） | 15 |
| 2015年度事業計画（案） | 16-17 |
| ■ 2015年度 予算計画に関する件 | |
| 2015年度 収支予算書（案） | 18 |

■次 第

1. 開 会
2. 総会成立要件の確認
3. 理事長挨拶
4. 議長、書記及び議事録署名人の選出
5. 議題審議
 - (1) 第 1 号議案 2014 年度 事業報告に関する件
 - (2) 第 2 号議案 2014 年度 会計および監査報告に関する件
 - (3) 第 3 号議案 役員の変更に関する件
 - (4) 第 4 号議案 主たる事務所移転登記に関する件
 - (5) 第 5 号議案 2015 年度事業計画に関する件
 - (6) 第 6 号議案 2015 年度予算計画に関する件
 - (7) 第 7 号議案 その他
6. 閉会挨拶
7. 閉会

■ 2014年度の役員名簿

理事長 中田 順寿

副理事長 土谷 麻紀 長洞 尚美

理事 上田 千恵、 後藤 浩二郎、 玉井 香織、 塚田 昭雄、 月川 大樹、
富永 淳子、 中田 希衣

◇ 事業部 部長 中田 順寿

人材育成担当 土谷 麻紀、 委員：後藤 浩二郎、 塚田 昭雄、

普及ユニット担当 上田 千恵、 委員：月川 大樹、 富永 淳子

人材派遣担当 富永 淳子

馬事担当 月川 大樹、 富永 淳子

医事担当 玉井 香織

広報担当 上田 千恵

◇ 渉外部 中田 希衣

◇ 事務・会計 中田 希衣

監事 正清 久美子

(理事 10名 監事 1名)

外部評価委員 滝坂 信一
三木 則夫
渡辺 廣人
局 博一
梅田 康弘
田原口 智士
富沢 健悟
山田 淑之
渡部 英雄

2014年度 事業報告書

2014年 4月 1日 ～ 2015年 3月 31日

特定非営利活動法人 RDA Japan

1 総括 事業の成果

2014年度は理事会新体制の下で出発をし、全てが試行錯誤の中で運営してきた1年でもありましたが、皆様からの温かいご支援とご協力を頂き、無事に事業年度を終えることができました。

まず、普及・啓発事業では、活動認定団体（ユニット）が11団体から18団体となりました事は、大きな前進ではなかったかと思えます。また、会員数も前年度末127名から175名となりRDA Japanの活動に対する理解の輪が広がっていることを実感します。2014年度も前年度同様ガイドブックを希望される方には無償配布致しましたが、このガイドブックはRDA Japanのノウハウでもありますので、2015年度の事業計画にもありますが、収益事業を再開し現在のガイドブックはリニューアルできるまで半額にて販売をし、リニューアル後は新しいガイドブックを販売していく事が理事会でも決定を致しました。

ホームページについてはマイナーチェンジを行い、申請書類等もダウンロードできるようにしました。

またFacebookのページも開設し、HPとリンクすることで広く周知できるようになり、ユニットのHPやFacebookページにもリンクできるようになりました。

人材交流は、4月にRDA たまの馬術競技大会、5月と11月に開催されたパカポコ山口の乗馬会、5月RDA ちくだい開催のヘルパー講習会、2015年2月に準ユニット認定希望団体にアシストインストラクター向け講習会、インストラクター及び理学療法士を派遣し、派遣先をはじめイベントに参加された方々からも高評価を頂きました。

毎年恒例の写真コンテストも今年で9回目となり、今年度も全国から素晴らしい作品が多数寄せられました。また作品につきましては会報はじめ、HPやFacebookでも紹介をさせて頂きました。ボランティア・馬表彰は、今年はボランティア部門では該当者がなく馬表彰2頭でした。（RDA ちくだい・パカポコ山口）

また、これまでJTRAが主催していた治療的乗馬研究集会は、JTRA・JRAD・ハーモニーセンター・RDAJ 4団体の共催として11月15日、16日の二日間開催され、RDA Jとしても日頃の活動成果と研究を発表し、参加された皆さまにより良く知って頂く機会を得て、大盛況のうちに終わりました。

人材育成事業は、本年度は12月に岡山県において③課目講習会を実施し、20名の方が受講し、受講生の方々の中でも活発な意見交換が行われ熱気あふれる講習会となりました。年明け1月には、静岡県御殿場市において④課目講習会を開催し、5名の方が参加されました。二日間にわたるRDA活動の実技講習は多岐にわたる内容で中身も濃く、とても充実した内容の講習会となりました。

以上が事業報告となりますが、2014年度も前進の一年とすることができたと思っています。大変にありがとうございました。

【理事会・総会の開催状況】

◆総会

日時：2014年5月14日（水）午前10時半から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3F）

出席数：127名（内、委任状提出101名/議決権を有する会員数127名）

議長：近藤 誠司 書記：富永 淳子 議事録署名人 中田 順寿、土谷 麻紀

審議事項：

1. 2013年度事業報告に関する件
2. 2013年度会計報告及び監査報告に関する件
3. 役員承認に関する件
4. 2014年度事業計画に関する件
5. 2015年度予算計画に関する件
6. その他

審議結果：全審議事項について満場一致で可決されました。

◇2014年度 第1回理事会

日時：2014年5月14日（水）午後2時から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3F）

出席理事：中田 順寿、土谷 麻紀、長洞 尚美、富永 淳子、月川 大樹、中田 希衣

正清 久美子（監事）

委任状：4通（上田 千恵、後藤 浩二郎、玉井 香織、塚田 昭雄）

審議事項：

1. 2014年度事業計画の実施について
2. 収益事業再開について
3. 法人登記変更について
4. 理事会の開催について
5. その他

※すべての理事会は、理事出席数及び委任状から議事成立の条件を満たし開催しています。

◆2014年度 第2回理事会

日時：2015年3月23日（月）午後1時から

場所：ルノアール貸会議室プラザ八重洲北口店（東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル3F）

出席理事：中田 順寿、土谷 麻紀、長洞 尚美、富永 淳子、中田 希衣

委任状：5通（上田 千恵、後藤 浩二郎、玉井 香織、月川 大樹、塚田 昭雄）

審議事項：

1. 事業担当の分担について
2. 活動団体認定に関する規程の変更について
3. 2014年度事業実績と2015年度事業計画について
4. 2015年度事業計画予算案について
5. その他

◇メーリングリスト

理事会を補足する為に、全ての役員（理事10名、監事1名）のメールアドレスを登録した理事のメーリングリストにて、意見や情報交換をして参りました。

※監事は、理事会への発言権はありません。

2 事業の実施に関する事項

(1) 普及・啓発事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額 |
|-------------------------|--|--|---|--------|---|----------|
| 会報発行 | RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、各地域組織の情報交換を目的として年4回発行。 | 2014年6月 9月 12月 2015年3月 | 事務局 | 2名 | RDAJ 活動支援者・団体・その他 会報希望者 多数 | 124,291円 |
| RDA 活動のためのガイドブックの配布 | 2005年に加筆訂正し、日本郵政公社様のご支援を頂いて制作したガイドブックを47名の方に配布。 | 通年 | 事務局 | 1名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 47部 | 1,252円 |
| ハンドブックの作成 | RDA 活動・障害がい者乗馬に興味がある方、既に活動をされている方にわかり易く解説した携帯サイズのハンドブックの制作。 | 通年 | | 10名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数 | 不実施 |
| リボンマグネットの配布 | 東京大崎ロータリークラブ様が2006年度にRDA Japan の為に制作して下さったリボンマグネットを28部配布。 | 通年 | 事務局 | 1名 | 多数 28部 | 0円 |
| HPの充実と有効活用 | HPに加え Facebook も開設しリンクすることでRDAJ を広く周知。 | 通年 | 事務局 | 2名 | RDAJ の活動に関心がある人 多数 | 13,000円 |
| 障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流 | RDAたま乗馬大会 パカポコ山口の乗馬会 RDAちくだいヘルパー講習会 パカポコ山口乗馬会 岡山乗馬C・ホースフレンズ講習会 指定通所まきば講習会 | 2014年 4月22日 5月11日 5月17日 18日 11月2日 2015年 2月8日 2月22日 | 神奈川県 山口県 北海道 山口県 岡山県 広島県 | 2名 | RDA 活動に興味がある人・かかわっている人・アシストインストラクター 多数 | 93,920円 |
| RDA Japan 写真コンテスト | 障がい者乗馬の活動現場において、その日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真16点の応募があり、2014年度も第9回RDA Japan 写真コンテストを開催した。 【RDAJ賞】 佐々木芳久様（パカポコクラブ） 【審査員特別賞】 宮久 智寛様（パカポコ山口） 【入賞】 立川 絵梨香様（RDAちくだい） 津田 和呂（RDAたま） 武田 ゆかり（元気牧場） | 2015年2月 | 事務局 | 5名 | 障がい者乗馬活動に参加した方々 多数 | 32,938円 |

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額 |
|------------|--|------------------------|---|--------|-------------------------------|---------|
| ボランティア・馬表彰 | RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支え、貢献してきたボランティアと馬を RDAJ が表彰。 【ボランティア表彰】 該当者なし 【馬表彰】 エニー号 (パカポコ山口推薦) キポ号 (RDAちくだい推薦) | 2015年2月 | 事務局 | 3名 | 日本国内で障がい者乗馬に関わる人・馬 多数 | 7,240円 |
| ユニット認定 | 新規にユニットに加入を希望する団体の活動状況を審査し、ユニット認定を行う他、認定期間3年を経過した団体の継続手続きを行った。 【新規：5団体】 ホースランド安曇野(長野・準U) 瀬野川乗馬クラブ(広島・BU) ホースフレンズ(大阪・準U) 指定通所まきば(広島・準U) 岡山乗馬倶楽部(岡山・準U) 【継続：5団体】 RDAちくだい(北海道・準U) パカポコクラブ(岩手・準U) RDA横浜(神奈川・U) RDAたま(神奈川・BU) パカポコ山口(山口・準U) | 通年 | 長野県 広島県 岡山県 大阪府 北海道 岩手県 神奈川県 山口県 | 5名 | ユニット加入希望団体 多数 | 68,669円 |
| シンポジウム | JTRA・JRAD・ハーモニーセンター・RDAJ 共催の治療的乗馬研究会を開催。 | 2014年 11月14日 15日 | 東京・代々木 青少年オリンピックセンター | 10名 | 障がい者乗馬関係者及びRDA活動に興味のある方 多数 | 2,460円 |

(2) 人材育成事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額 |
|--------------------|---|---|--------------------------|----------|-------------------------------|----------|
| 講習会 | 2014年度は岡山で③課目 RDA 活動座学講習会と③課目試験を開催 御殿場で④課目 RDA 活動実技講習会を開催した。 | 2014年 12月14日 15日 2015年 1月24日 25日 | 岡山県立図書館会議室 御殿場市馬術センター | 5名 7名 | 講習会参加者 20名 講習会参加者 5名 | 957,834円 |
| インストラクター資格試験 | 岡山で③課目試験を行った。 | 2014年 12月15日 | 岡山県立図書館会議室 | 5名 | 受験者 10名 | 0円 |
| インストラクター資格認定・更新手続き | 2014年度は1名B級インストラクターの資格認定審査を行った | 2014年 | | 3名 | 1名 | 0円 |

(第2号議案)

■ 2014年度会計報告

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|-----------------|-----------|-----------|----------------|
| I 収入の部 | | | |
| 1.会費収入 | | | |
| 正会員費 | 450,000 | 525,000 | |
| 賛助会員費 | 30,000 | 20,000 | |
| 2.寄附金収入 | | | |
| 寄附金収入 | 800,000 | 547,300 | |
| 物品による寄附 | | | |
| 3.補助金収入 | | | |
| 民間助成金収入 | 200,000 | 0 | |
| 4.事業収入 | | | |
| (1)普及・啓発事業 | | | |
| 会報の発行 | 0 | 0 | |
| ガイドブックの配布 | 0 | 0 | |
| リボンマグネットの配布 | 0 | 0 | |
| HPの充実と有効活用 | 0 | 0 | |
| 人材交流 | 0 | 0 | |
| 写真コンテスト | 0 | 0 | |
| ボランティア・馬表彰 | 0 | 0 | |
| ユニット認定 | 60,000 | 0 | |
| シンポジウム | 0 | 0 | |
| (2)人材育成事業 | | | |
| 講習会 | 200,000 | 221,000 | |
| インストラクター資格試験 | 230,000 | 36,000 | ③課目試験 |
| インストラクター資格認定・更新 | 0 | 5,000 | インストラクター登録 |
| 5.雑収入 | | | |
| 雑収入 | 0 | | |
| 受取利息 | 0 | 165 | |
| 当期収入合計(a) | 1,970,000 | 1,354,465 | |
| 前期繰越金収入 | 2,423,433 | 2,423,433 | |
| 収入合計(b) | 4,393,433 | 3,777,898 | |
| II 支出の部 | | | |
| 1.運営支出 | | | |
| 会議費 | 50,000 | 77,557 | |
| 通信費 | 125,000 | 66,858 | |
| 交通費 | 250,000 | 243,070 | |
| 宿泊費 | 10,000 | | |
| 消耗品費 | 30,000 | 55,445 | |
| 印刷費 | 10,000 | | |
| 専門家への相談・依頼 | 60,000 | 102,888 | 税理士報酬・司法書士手数料 |
| 慶弔費 | 10,000 | 0 | |
| 租税公課 | 0 | | |
| 給与 | 240,000 | 240,000 | |
| 広告宣伝費 | 0 | 30,000 | 東京乗馬倶楽部協賛広告 |
| 諸会費 | 60,000 | 58,492 | HETI年会費 |
| 什器備品費 | 0 | 0 | |
| 支払手数料 | 5,000 | 8,262 | |
| 雑費 | | 5,180 | |
| 2.事業支出 | | | |
| (1)普及・啓発事業 | | | |
| 会報の発行 | 150,000 | 124,291 | |
| ガイドブックの配布 | 1,000 | 1,252 | |
| ハンドブックの作成 | 50,000 | 0 | 不実施 |
| リボンマグネットの配布 | 0 | 0 | |
| HPの充実と有効活用 | 300,000 | 13,000 | |
| 人材交流 | 0 | 93,920 | |
| 写真コンテスト | 20,000 | 32,938 | |
| ボランティア・馬表彰 | 20,000 | 7,240 | |
| ユニット認定 | 100,000 | 68,669 | |
| シンポジウム | 50,000 | 2,460 | |
| その他事業支出 | | 13,456 | |
| (2)人材育成事業 | | | |
| 講習会 | 200,000 | 957,834 | 岡山③講習会・御殿場④講習会 |
| インストラクター資格試験 | 100,000 | 0 | |
| インストラクター資格認定・更新 | 10,000 | 0 | |
| 3.予備費 | | | |
| 予備費 | 200,000 | | |
| 当期支出合計(c) | 2,051,000 | 2,202,812 | |
| 当期収支差額(a)-© | -81,000 | -848,347 | |
| 前期繰越金額 | | | |
| 次期繰越金収支差額(b)-© | 2,342,433 | 1,575,086 | |

貸借対照表

| 特定非営利活動法人 RDA Japan | | [税込] (単位: 円) | |
|---------------------|------------------|--------------------|------------------|
| | | 平成27年 3月31日 現在 | |
| 資産の部 | | 負債・正味財産の部 | |
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 【流動資産】 | | 【流動負債】 | |
| (現金・預金) | | 未払金 | 15,156 |
| 現金 | 14,471 | 前受金 | 54,000 |
| 普通預金 | 338,699 | 預り金 | 17,549 |
| 郵便貯金 | 1,308,621 | 流動負債計 | 86,705 |
| 現金・預金計 | 1,661,791 | 負債の部合計 | 86,705 |
| 流動資産合計 | 1,661,791 | 正味財産の部 | |
| | | 【正味財産】 | |
| | | 前期繰越正味財産額 | 2,423,433 |
| | | 当期正味財産増減額 | △ 848,347 |
| | | 正味財産計 | 1,575,086 |
| | | 正味財産の部合計 | 1,575,086 |
| 資産の部合計 | 1,661,791 | 負債・正味財産の部合計 | 1,661,791 |

財産目録

| 特定非営利活動法人 RDA Japan | | [税込] (単位: 円) | |
|---------------------|-----------|----------------|-----------|
| | | 平成27年 3月31日 現在 | |
| 《資産の部》 | | | |
| 【流動資産】 | | | |
| (現金・預金) | | | |
| 現金 | 14,471 | | |
| 普通預金 | 338,699 | | |
| 郵便貯金 | 1,308,621 | | |
| 現金・預金計 | 1,661,791 | | |
| 流動資産合計 | | | 1,661,791 |
| 資産の部 合計 | | | 1,661,791 |
| 《負債の部》 | | | |
| 【流動負債】 | | | |
| 未払金 | 15,156 | | |
| 前受金 | 54,000 | | |
| 預り金 | 17,549 | | |
| 流動負債計 | | | 86,705 |
| 負債の部 合計 | | | 86,705 |
| 正味財産 | | | 1,575,086 |

活 動 計 算 書

| [税込] (単位: 円) | |
|---------------------|-----------------------------|
| 特定非営利活動法人 RDA Japan | 自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日 |
| 【経常収益】 | |
| 【受取会費】 | |
| 正会員受取会費 | 525,000 |
| 賛助会員受取会費 | 20,000 |
| 【受取寄付金】 | |
| 受取寄付金 | 547,300 |
| 【事業収益】 | |
| 人材育成事業収益 | 262,000 |
| 【その他収益】 | |
| 受取 利息 | 165 |
| 経常収益 計 | 1,354,465 |
| 【経常費用】 | |
| 【事業費】 | |
| 啓発・普及事業 | 343,770 |
| 人材育成事業 | 957,834 |
| (人件費) | |
| 人件費計 | 0 |
| (その他経費) | |
| 通信運搬費(事業) | 120 |
| 雑 費(事業) | 13,336 |
| その他経費計 | 13,456 |
| 事業費 計 | 1,315,060 |
| 【管理費】 | |
| (人件費) | |
| 給料 手当 | 240,000 |
| 人件費計 | 240,000 |
| (その他経費) | |
| 報酬料 | 102,888 |
| 会 議 費 | 77,557 |
| 旅費交通費 | 243,070 |
| 通 信 費 | 66,858 |
| 事務消耗品費 | 55,445 |
| 広告宣伝費 | 30,000 |
| 諸 会 費 | 58,492 |
| 支払手数料 | 8,262 |
| 雑 費 | 5,180 |
| その他経費計 | 647,752 |
| 管理費 計 | 887,752 |
| 経常費用 計 | 2,202,812 |
| 当期経常増減額 | △ 848,347 |
| 【経常外収益】 | |
| 経常外収益 計 | 0 |
| 【経常外費用】 | |
| 経常外費用 計 | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | △ 848,347 |
| 経理区分振替額 | 0 |
| 当期正味財産増減額 | △ 848,347 |
| 前期繰越正味財産額 | 2,423,433 |
| 次期繰越正味財産額 | 1,575,086 |

■ 監査報告書

私は、特定非営利活動法人 RDA Japan 定款第 50 条の規定に基づき、2014 年度の事業報告書、会計報告書、決算報告書の監査をした結果、いずれも適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

2015 年 4 月 30 日

特定非営利活動法人 RDA Japan

監事 正清 久美子

(自署) 正清 久美子 

(第3号議案)

■ 役員の変更に関する件

これまで監事であった正清久美子氏が理事に就任し、監事には佐野 一夫氏が就任する。

2015年度役員名簿

| | | | | | |
|---------|---|-------------------|------------------|------------------|--|
| 理 事 長 | 中田 順寿 | | | | |
| 副 理 事 長 | 土谷 麻紀 | 長洞 尚美 | | | |
| 理 事 | 上田 千恵、 月川 大樹、 | 後藤 浩二郎、 富永 淳子、 | 玉井 香織、 中田 希衣、 | 塚田 昭雄、 正清 久美子 | |
| 監 事 | 佐野 一夫 | | | | |
| 外部評価委員 | 滝坂 信一 三木 則夫 渡辺 廣人 局 博一 梅田 康弘 田原口 智士 富沢 健悟 山田 淑之 渡部 英雄 | | | | |

(第4号議案)

■ 主たる事務所移転登記の件

2014年5月14日開催の定例総会におきまして、主たる事務所の登記を東京都板橋区坂下1-36-7-103より神奈川県横浜市青葉区美しが丘西2-21-1に移転登記する件が承認されましたが、手続き上、新規の認定と同様の書類作成と審査があることが判り手続きを見合わせ、同じ東京都内での移転登記の手続きに変更することとします。

新たな主たる事務所の移転先住所は、東京都町田市真光寺302番地25。

2015年度 事業計画

2015年 4月 1日 ～ 2016年 3月 31日

特定非営利活動法人 RDA Japan

1 基本方針（案）

2014年度は、前年度に比べ更に活動的な一年でした。

2012年度まで停滞していた活動もやっと本稼働するに至り、活動の機会が多ければ当然支出も多くなり、それがどの程度になるのかを大方見定める事ができたように思います。全国にユニットも11団体から16団体となり、前年度中に申請し現在審査中の団体も含めると18団体と増えました。

これらを踏まえて2015年度は、パンフレットをリニューアルし、各企業様からの寄附金及び助成金の申請等財務活動に注力し、安定した活動が継続できる体制を作っていきたいと思えます。

普及啓発事業において大きく変わる点は、前年度パンフレット作成が不実施に終わってしまいましたので、現在のガイドブックをマイナーチェンジし、それと同時に収益事業を再開していきます。この収益事業の再開に伴い、RDAJapanのオリジナルグッズを作成し販促品として活用していきたいと思えます。また、ユニット支援という点では、ユニット間のメーリングリストを作成し活発な意見交換の場をもちながら、ブロック体制も整いましたので、今年度はRDAJapanとして一体感を図っていける会合を開催する予定です。会報につきましては発行月を従前の7月・10月・1月・4月に変更致します。

人材育成事業においては、今年度も各種講習会の開催とインストラクター資格認定を柱として活動してまいります。馬取扱いの①②講習会については、各ユニットで開催することで地理的、経済的にも、誰もが参加しやすい講習会・セミナーの開催を試みたいと思えます。また、今年度は2年に一度の④課目の試験を実施します。講習会の開催については講習会企画委員会を発足し、早期のスケジュール出しができるよう努めて参ります。

2015年度の主な事業は以下の通りです。

(1) 普及啓発事業

会報の発行

ガイドブックの販売

ガイドブックのリニューアル

リボンマグネットの販売

パンフレットのリニューアル

RDAJapanオリジナルグッズの作成と販売

ホームページの充実と有効活用

障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流

写真コンテスト

ボランティア表彰・馬表彰

ユニット認定

ユニット支援

シンポジウム（RDA広報活動）

(2) 人材育成事業

各種講習会

インストラクター資格試験

インストラクター資格認定・更新手続き

2 事業の実施に関する事項

(1) 普及・啓発事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額 |
|-------------------------|---|---------------------------------|------|--------|----------------------------------|----------|
| 会報発行 | RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、各地域組織の情報交換を目的として年4回発行。今年度より発行月を従前通りとします。 | 2015年7月 10月 2016年1月 3月 | 事務局 | 2名 | RDAJ 活動支援者・団体・その他 会報希望者 多数 | 150,000円 |
| RDA 活動のためのガイドブックの販売 | 2005年8月に加筆訂正し、日本郵政公社様のご支援を頂いて制作したガイドブックを要望に応じ販売します。 | 通年 | 事務局 | 1名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数 | 2,000円 |
| ガイドブックリニューアル | 2005年作成のガイドブックをマイナーチェンジし、販売をします。 | 通年 | 事務局 | 10名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数 | 800,000円 |
| リボンマグネットの配布 | 東京大崎ロータリークラブ様が2006年度にRDA Japan の為に制作して下さったリボンマグネットを要望に応じ販売します。 | 通年 | 事務局 | 1名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数 | 0円 |
| パンフレットのリニューアル | 現在のパンフレットの情報が古い為、リニューアルします。」 | 通年 | 事務局 | 5名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数 | 70,000円 |
| RDAJapan オリジナルグッズの作成と販売 | RDAJapan 独自のグッズを作成し、希望者には販売をし、イベントや競技会等協賛品として提供します。 | 通年 | 事務局 | 5名 | RDAJ 会員・RDA 活動に興味のある方 多数 | 300,000円 |
| HPの充実と有効活用 | HPに加え Facebook も開設しリンクすることで RDAJ を広く周知。希望するユニットとのリンクも行う。 | 通年 | 事務局 | 2名 | RDAJ の活動に関心がある人 多数 | 13,000円 |
| 障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流 | 全国各地の団体・個人等を対象に障がい者乗馬活動に対する人材派遣、支援を行う事でRDA活動の普及・啓発を行う。 | 通年 | 全国各地 | 15名 | RDA活動に興味がある人・活動してみたい人 多数 | 150,000円 |
| RDA Japan 写真コンテスト | 日々の活動や競技会、イベントなど記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記録」として芸術的な素晴らしい写真を公募し「RDAJapan 写真コンテスト」を開催する。 | 2016年初冬 | 事務局 | 5名 | 障がい者乗馬活動に参加した方々 多数 | 30,000円 |
| ボランティア・馬表彰 | RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支え、貢献してきたボランティアと馬を RDAJ が表彰。 | 2016年初冬 | 事務局 | 3名 | 日本国内で障がい者乗馬に関わる人・馬 多数 | 20,000円 |

| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額 |
|--------|--|-----|------|--------|-------------------------------|----------|
| ユニット認定 | 新規にユニットに加入を希望する団体の活動状況を審査し、ユニット認定を行う他、認定期間3年を経過した団体の継続手続きを行った。 | 通年 | 全国各地 | 5名 | ユニット加入希望団体 多数 | 100,000円 |
| ユニット支援 | ユニット登録団体も15団体となり、ブロックでの交流もできる状況下から、今年度はユニットの交流を図るに当たり支援していきます。 | 通年 | 全国各地 | | ユニット活動認定団体 多数 | 100,000円 |
| シンポジウム | JTRA・JRAD・ハーモニーセンター・RDAJ 共催の治療的乗馬研究集会の開催をはじめRDAJの広報活動を行う。 | 未定 | 未定 | 10名 | 障がい者乗馬関係者及びRDA活動に興味のある方 多数 | 50,000円 |

(2) 人材育成事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 事業費の金額 |
|--------------------|--|----------|-----------|--------|---------------------------------|----------|
| 講習会 | 今年度も各種講習会を開催していきます。 | 未定 | 未定 | 5名 | 講習会参加者とその指導を受ける人 | 500,000円 |
| インストラクター資格試験 | 2015年度は④課目 RDA 活動実技試験を実施します。 | 2015年11月 | RDAたま(予定) | 5名 | RDAJapan 認定インストラクターになりたい人 多数 | 200,000円 |
| インストラクター資格認定・更新手続き | RDAJapan 認定「RDAJ インストラクター」取得者の資格更新手続きを行います。人材育成委員会が審査・認定を行います。 | 通年 | 事務局 | 5名 | RDAJ 認定インストラクターとその指導を受ける人 | 20,000円 |

(第6号議案)

■2015年度収支予算案

| 科目 | 予算額 | | 備考 |
|--------------------|------------|------------|----|
| I 収入の部 | | | |
| 1.会費収入 | | | |
| 正会員費 | 570,000 | | |
| 賛助会員費 | 20,000 | | |
| 2.寄附金収入 | | | |
| 寄附金収入 | 1,200,000 | | |
| 物品による寄附 | | | |
| 3.補助金収入 | | | |
| 民間助成金収入 | 1,000,000 | 2,790,000 | |
| 4.事業収入 | | | |
| (1)普及・啓発事業 | | | |
| 会報の発行 | 0 | | |
| ガイドブックの配布 | 10,000 | | |
| ガイドブックのリニューアル | 200,000 | | |
| リボンマグネットの配布 | 50,000 | | |
| パンフレットのリニューアル | 0 | | |
| RDAJオリジナルグッズの作成と販売 | 100,000 | | |
| HPの充実と有効活用 | 0 | | |
| 人材交流 | 0 | | |
| 写真コンテスト | 0 | | |
| ボランティア・馬表彰 | 0 | | |
| ユニット認定・更新 | 45,000 | | |
| シンポジウム | 50,000 | 455,000 | |
| (2)人材育成事業 | | | |
| 講習会 | 150,000 | | |
| インストラクター資格試験 | 45,000 | | |
| インストラクター資格認定・更新 | 96,000 | 291,000 | |
| 5.雑収入 | | | |
| 雑収入 | 0 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 | |
| 当期収入合計(a) | 3,536,000 | 3,536,000 | |
| 前期繰越金収入 | 1,575,086 | 1,575,086 | |
| 収入合計(b) | 5,111,086 | 5,111,086 | |
| II 支出の部 | | | |
| 1.運営支出 | | | |
| 会議費 | 50,000 | | |
| 通信費 | 125,000 | | |
| 交通費 | 250,000 | | |
| 宿泊費 | 10,000 | | |
| 消耗品費 | 30,000 | | |
| 印刷費 | 10,000 | | |
| 専門家への相談・依頼 | 150,000 | | |
| 慶弔費 | 10,000 | | |
| 租税公課 | 0 | | |
| 給与 | 240,000 | | |
| 諸会費 | 60,000 | | |
| 什器備品費 | 0 | | |
| 支払手数料 | 5,000 | | |
| 雑費 | 10,000 | 950,000 | |
| 2.事業支出 | | | |
| (1)普及・啓発事業 | | | |
| 会報の発行 | 150,000 | | |
| ガイドブックの配布 | 2,000 | | |
| ガイドブックリニューアル | 800,000 | | |
| リボンマグネットの配布 | 0 | | |
| パンフレットのリニューアル | 70,000 | | |
| RDAJオリジナルグッズの作成と販売 | 300,000 | | |
| HPの充実と有効活用 | 13,000 | | |
| 人材交流 | 150,000 | | |
| 写真コンテスト | 30,000 | | |
| ボランティア・馬表彰 | 20,000 | | |
| ユニット認定 | 100,000 | | |
| ユニット支援 | 100,000 | | |
| シンポジウム | 50,000 | 1,785,000 | |
| (2)人材育成事業 | | | |
| 講習会 | 500,000 | | |
| インストラクター資格試験 | 200,000 | | |
| インストラクター資格認定・更新 | 20,000 | 720,000 | |
| 3.予備費 | | | |
| 予備費 | 1,656,086 | 1,656,086 | |
| 当期支出合計(c) | 5,111,086 | 5,111,086 | |
| 当期収支差額(a)-(c) | -1,575,086 | -1,575,086 | |
| 次期繰越金収支差額(b)-(c) | 0 | 0 | |
| 次期繰越金 | 0 | 0 | |